

# 古河市男女共同参画情報通信

古河市  
人権推進課  
令和4年9月発行

～「意識」から「行動」へ、目指そう男女共同参画社会。～

みなさんこんにちは！古河市人権推進課です  
男女共同参画通信 第16号をお届けします！

Vol.16



## 古河市のダイバーシティへの取り組み



▲古河市ダイバーシティのケヤキ  
大地にしっかり根を張り、枝が四方に勢いよく広がる様子は、古河市民の多様性と市の限りない発展を象徴しています。

私たちが生きている社会は、さまざまな人で構成されています。市では、年齢や性別、国籍、障がいの有無等のような立場の人も、一人一人がお互いに尊重し合い、誰もが個々の能力を発揮できる「ダイバーシティ（多様性）社会」の実現を目指しています。

第2次古河市男女共同参画プラン後期実施計画で「男女共同参画・ダイバーシティ社会の視点に立った社会制度・慣行の見直し」を計画目標の一つとしました。

この目標に向け、人材育成や啓発活動を通して多様性が受容され、誰もが活躍できる環境づくりに取り組んでいきます。現在、関係団体や職員の研修、啓発活動やダイバーシティ推進フォーラムの実施に向け準備を進めています。

## 男女共同参画 出前講座



7月7日、上辺見小学校の5年生62人を対象に、出前講座を実施しました。

男女共同参画をテーマに、SDGs や性的マイノリティの内容についても分かりやすく説明。児童たちは、性別にとらわれることなく個性と能力を十分発揮することやさまざまな立場の人を理解することの大切さを学びました。

## ダイバーシティ研修会



7月6日・29日にダイバーシティ社会の推進に向けて研修会を実施し、関係団体や市職員など、オンライン参加者を含め80人が参加しました。

講師には茨城県ダイバーシティ推進センター「ぼらりす」の職員を招き、参加者からは「無意識の思い込みに気付く良い機会となった」などの声が聞かれました。

## Interview

# 世代間交流を深める食堂に 「こどもニコニコ食堂」の取り組み



▲こどもニコニコ食堂のみなさん  
(右下から反時計回りに)岡部さん、和野さん、佐藤さん、三宅さん

### 【食堂の概要】

日時：毎月第1土曜日 11:00～13:30

場所：古河市本町1丁目3-24

(株)雪華(ゆきはな)事務所

定員：15人程度(予約制)

電話：48-5274(おかべ)



▲会場はこちら

地域子ども達や保護者に低料金で食事を提供している「こどもニコニコ食堂」の運営ボランティアの皆さんにインタビューを行いました。

子ども達に、「栄養ある温かいごはんを食べてほしい」、「みんなで食べる楽しさを届けたい」との思いから、古河市男女共同参画推進委員の岡部さん・和野さんを中心に、令和4年4月から食堂の運営が始まりました。

毎月第1土曜日に食堂を開き、主に寄付された食材で作られた温かい手料理を子ども達や保護者に提供しています。

今後は、食事だけでなく、子ども達に勉強を教えたり、音楽演奏などのイベントを開催したりして、世代間交流を深める食堂にしていきたいとのことでした。

## ひと うち 男女の詩作品総選挙 投票開始

男女共同参画やワークライフバランスに関する応募作品のうち、一次選考で選出された作品の中から、皆さんの投票で最優秀賞が決定します。投票お待ちしております。



▲10月8日(土)  
投票開始

男のこ 女のこ  
みんなで遊べば  
楽しさ100倍  
学生の部 最優秀賞 (R3)

男女とも  
十人十色  
それでいい  
一般の部 最優秀賞 (R3)

# 男女共同参画古河市民ネットワーク (ゆめこらぼ) 登録者募集!!

すべての男女が互いに尊重しあい、共に手をたずさえ、一人ひとりが自分らしく輝き心豊かに生活できる社会を実現するために、教育、文化、福祉、地域コミュニティ等市内で活動する団体、個人(R4.9月現在団体25、個人13)で活動し、イベント等での啓発活動やダイバーシティ推進フォーラムの開催などを古河市や古河市男女共同参画推進会議と協働して行っています。

意識啓発の取り組みとして作成した“紙しばい”を紹介します



性別による固定的役割分担意識の解消を図るため、昔ばなしを男女共同参画の視点に立ちアレンジした“紙しばい”を用いて啓発活動を行っています。